

## 第27回被ばく医療総合研究所 セミナー

**日 時** 平成30年1月18日（木） 16時～17時

**場 所** 保健学研究科E棟6階 第61・62講義室

**演 者** 教授 床次 眞司  
被ばく医療総合研究所 放射線物理学部門

**演 題** 「福島県浪江町復興支援活動の取り組み」

**対象者** 学生、教職員、一般の方

**要 旨**

2011年3月に発生した東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所における事故に対応するため、弘前大学は様々な活動を展開してきた。特に甚大な被害を受けた浪江町への支援活動を加速させるべく、同年9月29日に協定を締結し、10月14日には「福島県浪江町復興支援プロジェクト」を立ち上げた。このプロジェクト遂行のためにワーキンググループを設置して全学で取り組むこととなった。この支援活動の大きな柱は「町の再生・復興」、「町民の安心・安全」及び「科学的知見の集積」である。事故以降7年が経過し、学内資金のみならず外部資金も獲得しながら現在もなお支援活動を推進している。本セミナーではこれまでの主な取り組みを紹介しながら今後の展望についても俯瞰したい。